



## 速

## 報

2015年 No.286  
新春号  
長崎市桜町9-6  
長崎県勤労福祉会館内  
TEL (095)826-8905  
FAX (095)826-8950  
2015年1月1日  
発行 宮本 洋  
責任者



連合長崎

会長 森 光一

連合長崎構成組織の組合員並びにご家族の皆様、新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかで気持ち新たなお正月を迎えられたこととお喜び申し上げます。

さて、昨年とは年末の慌ただしい時期に突然の解散総選挙となり、組合員の皆様にはご多忙の中、積極的なご支援・ご協力をいただき組織フル回転で戦いましたが残念ながら3つの選挙区で敗北する

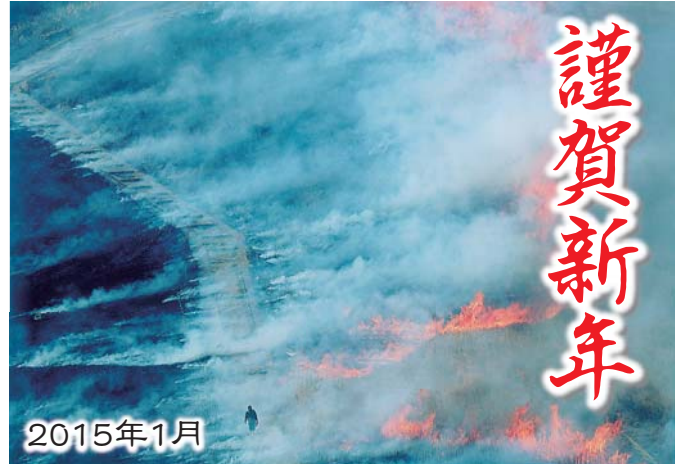
結果となりました。僅かな救いは前回同様1区での「高木義明」の比例復活です。巨大与党として権力を維持した自民党は国民重視の政治ではなく、「数の暴挙」により経営者や富裕層重視の政治をさらに加速することが危惧され、日本の将来に不安を抱かざるを得ません。連合長崎は全ての働く者の代表として「働くことを軸とする安心社会」の実現へ向け以下の3点を基本として広く県民に理解と共感を求める活動を展開して行きます。

一つ目は「労働者保護ルール改悪阻止」、「ストップ・ザ・格差社会」に向けた行動と世論喚起についてです。

安倍政権は労働者を保護する法律やルールを改悪しようとしています。①派遣労働者の期間を撤廃し「生涯派遣社員のまま低賃金」で雇用できる制度、②一定年収以上の労働者に対し労働時間ルールの対象外とした「ホワイトカラー・イグゼンプション」による残業代ゼロ政策、③不当解雇を訴えて裁判などにより「解雇は無効」との判定があっても、お金さえ払えば労働者をクビにできる制度、④安価な外国人労働者の流入拡大などを目論んでいます。特に①の派遣労働者の期限撤廃については、二度の廃案にも関わらず次期国会にも提出する構えです。全てが経営側に立った改悪であり格差のさらなる拡大に繋がります。日本の将来を背負う子や孫たちの為にも安心できる社会を残していかなければなりません。本年も引き続き連合本部と連携を取りながら行動をおこしてまいります。

二つ目は「2015春季生活闘争」についてです。

依然として低賃金に苦しむ労働者に追い打ちをかけるように昨年4月に消費税が増税(8%)されま



謹賀新年

2015年1月

第13回フォトコンテスト最優秀作品  
「野焼き」左村 博志 (西肥自動車労働組合OB)

した。更に2017年4月には10%に再増税される見通しです。また、国民は円安の影響で輸入品を中心に生活必需品の高騰に歯止めがかからず日々の生活に困窮しているのが実態です。昨年政府は経営側に対し賃上げを要求しましたが、両者の思惑は一時金や定期昇給を含めた賃金増額です。私たちは生活の基盤となる月例賃金の増額を求めた闘いを展開しなければなりません。期待感や雰囲気だけで事が運ぶものではなく、地場中小を含めた粘り強い交渉で、下がり続けている実質賃金の底上げが必要となります。それぞれの組織に対し早期の戦術展開と要求設定をお願いするところであります。

三つ目は統一地方選挙への対応についてです。

早いもので本年4月には統一地方選挙が施行されます。私たちの生活に直接影響する大切な選挙です。連合長崎は現時点で県議13名、市議23名、町議5名の推薦を決定しています。年末の解散総選挙での反省を生かし早期に体制づくりを行い必勝に向けた行動を展開し、各自治体において労働者・生活者の声を反映してもらわなければなりません。組合員とご家族の勝利に向けた支援活動をお願いするところであります。

他にも組織拡大や平和行動への取り組みにも注力しなければなりません。構成組織の皆様とともに行動をおこしていきたいと思えます。

皆様の旧年に倍のご支援・ご協力をお願いするとともに、2015年が皆さんにとって希望に満ちた輝かしい一年となりますようご祈念申し上げ年頭の挨拶といたします。



日本労働組合総連合会  
会長 古賀 伸明

2015年の新春を迎えるにあたり、年頭のご挨拶を申し上げますとともに、日頃からの連合運動に対するご指導・ご支援に心より御礼申し上げます。とりわけ、昨年からの「ストップ・ザ・格差社会！ 暮らしの底上げ実現」キャンペーンにおける諸行動への参画に改めて感謝申し上げますとともに、引き続きのご協力をお願い致します。

いま、わが国の社会と経済は、その持続可能性の確保にとって大きな分かれ目にあります。必要なことは、一部の上位層だけでなく、社会のすそ野に光を当てた政策の着実な実行です。

その観点からも、2015春季生活闘争は昨年以上に重要なたたかいです。非正規雇用や中小企業で働く仲間をはじめ、社会全体の「底上げ・底支え」「格差是正」のため、すべての労働組合が「賃上げ」「時短」「政策・制度」の3本柱の取り組みに全力を挙げ、働く者を起点とした新しい社会経済サイクルを実現していかねばなりません。春季生活闘争を地域社会に開かれたものにしていくことも重要です。今年は、様々な主体と連携したフォーラムの開催に取り組み、闘争の成果を地域に波及させると同時に、集团的労使関係の意義や「働くことを軸とする安心社会」ビジョンを広げたいと考えます。

先の衆議院総選挙は、投票率が過去最低となる中で、与党の圧倒的な多数の維持を許す結果となりました。そうした中、皆様の踏ん張りもあり、私たちが支援する民主党は議席を増やしました。この間の取り組みに心から敬意を表します。しかし、一強多弱の国会情勢が続く中、労働者保護ルール改悪の問題をはじめ、働く者に関わる政策課題は山積しています。引き続きの世論喚起とともに、私たちと志を同じくする政治勢力のさらなる拡大に向けて、来る統一地方選挙さらにはその先を視野に入れ、組合員との課題意識の共有など、一層の取り組み強化が必要であると考えます。

政策・制度の実現、「100万連合」に向けた組織拡大、いずれを推進する上でも、組合員一人ひとりの理解が欠かせません。必要なのは地道な対話の積み重ねです。連合・産別・単組の方針と職場や家庭との接点を見出す営みによって、社会の課題を他人事ではなく自らの問題として共感し、その積み重ねによって大きな運動のうねりを作り上げて行く。そうした運動のダイナミズムを生み出していくため、引き続き互いに努力し合おうではありませんか。

本年も引き続き、連合運動に対する皆様のご理解・ご支援をお願い申し上げます。



民主党長崎県総支部連合会  
代表 衆議院議員  
高木 義明

連合長崎の皆様、明けましておめでとうございます。皆様にはご家族お揃いで清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、公私ともに温かいご指導、ご支援を賜り誠に有難うございました。とりわけ年末の総選挙におきましては、皆様から熱いご支援をいただき誠にありがとうございました。

さて、安部内閣のもとで国民生活の悪化、格差の固定化・拡大が進んでおり、雇用を不安定化させる労働法制の改悪がはかられようとしています。この流れを変え、安心・安定の社会をつくるためには、働く者の立場に立つ政治が必要です。

そのためには、まずは4月の統一地方選挙、そして参議院選挙で推薦候補の必勝を期せねばなりません。私も皆様とともに全力を尽くします。

今年は羊年です。「羊」は「祥」と通じて、「良い」という意味があります。私も希望を持って「良い年」となるよう皆様の期待に応える決意です。

新年にあたり、組合員ご家族皆様のますますのご健勝とご多幸を心から祈念いたします。





社民党長崎県連合  
代表 吉村 庄二

皆様方には輝かしい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。  
連合長崎の皆様におかれましては、日頃から労働条件改善はもとより、核廃絶などの平和闘争、そして昨年暮れの総選挙などの政治闘争など、様々な活動に対して積極的に頑張っておられることに敬意を表します。

昨年末の総選挙の戦い、連合長崎にとっても大変厳しいものがあったかと思えます。私たち、社民党も大変厳しく自らの組織の弱点克服を思い知らされた戦いでした。そして民主党におかれても同じく厳しい結果でした。それでも何とか高木代議士の継続、社民党全国2名の死守ができたことは、皆様方のご努力があったのことと思えます。

この結果、安倍一強となった自公政権が一段とおごり、これまで以上に憲法改革など国民の思いとかけ離れた動きが活発化することは必至です。24%の得票率しかない自民党が291議席という圧倒的過半数（公明党35議席を含めたら2/3以上を確保）を得るという小選挙区制の矛盾のなかとはいえ、自らの力不足を克服しなければ、来年の統一自治体選挙の勝利はあり得ないことを自覚し、戦う決意を固めましょう。

連合長崎の皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。



長崎県退職者団体連合  
会長 川村 力

連合長崎の組合員並びにご家族の皆様！新年明けましておめでとうございます。

私たち、長退連は連合加盟組合の退職者、OB組織の16団体・1万3千人で構成しており、加盟組織の親睦交流（グランドゴルフ）、社会保障制度などの学習会、県知事や市長への政策要請行動に取り組みほか、連合主催のメーデー、平和集会に参加しています。

また、昨年末の衆院選では、高木氏、大久保氏、宮島氏の応援・支援などにも取り組みましたが、高木氏が比例で復活当選したほかは、自民党候補に惜敗し、自民党の一人勝ちになりました。

昨年、集団的自衛権の行使容認を閣議決定し、今年の通常国会には、安全保障の法制に関する法案を提出、将来的には、「憲法改正」も視野に入れているといわれる安倍総理。安倍自民党の政治は、大企業と富裕層のための政治で、私たち、生活者、高齢者には、特に冷たい、厳しい政治です。高齢者は、消費税増税や年金のカット、医療費用、介護費用の負担増などにより毎日の生活が脅かされています。

「連合」と「民主党」、「社民党」には、安倍政権の暴走にストップをかけ、「平和で、安全・安心して暮らせる国づくり」をめざして大いに頑張っていたいただきたいと思えます。ともに頑張りましょう！



長崎県知事  
中村 法道

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、やはり一番記憶に新しいのは「長崎がんばらんば国体」と「長崎がんばらんば大会」を開催したことであり、県民総参加の長崎県らしい魅力あふれる大会を実現することができましたのもひとえに、関係者をはじめ、県民の皆様のご支援とご協力の賜物であり、改めてお礼を申し上げます。

さて、いよいよ本年は、長崎県総合計画の総仕上げの年であります。特に、人口減少対策に不可欠な県民所得の向上には、力強い産業の育成と良質な雇用の場の創出によって、地域経済を活性化させるため、「しごと」を増やしていく必要があります。

そのため、製造業の競争力強化や新たなエネルギー産業の創出、戦略的かつ効果的な企業誘致を進めるとともに、農林水産業の収益力・経営力の向上、地域資源を活かした観光振興などの施策強化に努めてまいります。併せて、観光や文化など各国の特性に応じた交流を促進するとともに、県内企業の海外展開を積極的に支援し、東アジア地域を中心とする各国の活力を本県に取り込む施策を推進してまいります。

この一年が皆様にとりまして素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。

# 第47回衆議院議員選挙 ご支援ありがとうございました

第47回衆議院議員選挙は、突然の解散による超短期決戦に加え、マスコミ各社が一斉に報じた「自民圧勝」などによって、かつてない厳しさの中での選挙戦となりました。結果、小選挙区では連合長崎推薦候補者(1区 高木義明氏、2区 大久保潔重氏、4区 宮島大典氏)は、健闘したものの残念ながら惜敗となりました。

しかしながら、連合長崎に結集する構成組織・地協・ブロックの皆さんに最後まで諦めずに動き続けていただいたことにより、組織内候補「高木義明氏」の比例当選を果たすことができました。

最後まで力強いご支援をいただいた皆さんに心からお礼と感謝を申し上げます。



## 【長崎1区 開票結果】

◇当日有権者数	346,340人
◇投票者数	171,953人
◇投票率	49.65%(前回 56.81%)
◇得票数	高木 義明氏(68:民前)比 74,218票 富岡 勉氏(66:自前)当 76,247票 中西 敦信氏(34:共新) 16,867票

## 【長崎2区 開票結果】

◇当日有権者数	327,027人
◇投票者数	168,080人
◇投票率	51.40%(前回 60.54%)
◇得票数	大久保潔重氏(48:民新) 65,924票 加藤 寛治氏(68:自前)当 86,359票 矢崎 勝己氏(65:共新) 11,228票

## 【長崎4区 開票結果】

◇当日有権者数	239,820人
◇投票者数	125,760人
◇投票率	52.44%(前回 60.43%)
◇得票数	宮島 大典氏(51:民元) 42,690票 北村 誠吾氏(67:自前)当 61,533票 末次 精一氏(52:生新) 9,303票 石川 悟氏(62:共新) 6,319票 森 拓也氏(45:無新) 2,268票





# 連合 愛のキャンパ

## 助成支援団体募集!!

### 「連合・愛のキャンパ」とは

「連合・愛のキャンパ」は、人道主義の立場から「自由、平等、公正で平和な世界の実現」に向け、社会貢献活動として取り組むものであり、NGO・NPO 団体等の事業・プログラムへの支援、および自然災害等による被災者に対する救援・支援を目的としています。

今回は、助成支援団体（事業）として、下記の通り募集を行います。

### 地域助成対象資格

○連合組合員及びその家族、OB（家族を含む）が積極的に運営に参加している  
NGO・NPO 団体等が行う具体的事業プログラム。

○連合長崎構成組織、地協・ブロックが日常的な活動で連携しているNGO・NPO 団体等  
が行う具体的事業プログラム。

### 対象となる活動

- 大規模災害などの救援・支援活動
- 戦争や紛争による難民救済などの活動
- 人権救済活動
- 地球環境保全活動
- ハンディキャップをもった人たちの活動
- 教育・文化などの子どもの健全育成活動
- 医療や福祉などの活動
- 地域コミュニティー活動  
（レクリエーション活動を除く）
- 生活困窮者自立支援



### 募集期間

○2015年1月1日（木）～  
3月31日（火）まで

### お問い合わせ

○具体的な内容等について、不明な点は連合長崎までお問い合わせ下さい。  
連合長崎 担当 芳川（よしかわ） TEL 095-826-8905

○各組織での募集・集約方法については、各組織担当者へお問い合わせ下さい。

### その他

助成に必要な書類提出や審査・面談などがあります。

必要な書類等は、連合長崎ホームページをご確認下さい。

「連合長崎」で検索 → 「お知らせ」 → 「『連合・愛のキャンパ』地域助成団体の募集」

— 新年あけましておめでとうございます —



副会長  
本村 和博  
(自治労)



副会長  
江口 茂広  
(基幹労連)



副会長  
石井 健次  
(UAゼンセン)



副会長  
長岡 博之  
(J P 労組)



副会長  
田端 康弘  
(電力総連)



副会長  
上田 洋一  
(情報労連)



事務局長  
宮崎 辰弥  
(情報労連)



副事務局長  
佐竹 明彦  
(自治労)



副事務局長  
宮本 洋  
(自治労)



副事務局長  
鴨川 博明  
(基幹労連)



副事務局長  
芳川 孝太郎  
(電力総連)



副事務局長  
入江 良美  
(交通労連)



執行委員  
山下 耕司  
(自動車総連)



執行委員  
桜井 健一  
(電機連合)



執行委員  
山口 裕志  
(運輸労連)



執行委員  
藤澤 恒昌  
(全駐労)



執行委員  
上川 剛史  
(日教組)



執行委員  
野原 秀昭  
(交通労連)



執行委員  
藤田 康之  
(フード連合)



執行委員  
藤川 直樹  
(海員組合)



執行委員  
船津 輝寛  
(自治労)



執行委員  
金原 剛蔵  
(自治労連)



執行委員  
田島 広明  
(私鉄総連)



執行委員  
岩口 保則  
(JR連合)



執行委員  
森 忠吉  
(全自交労連)



執行委員  
嶋 三郎  
(国公総連)



執行委員  
岩永 財  
(全国ガス)



執行委員  
廣田 勝美  
(長崎私交通)



執行委員  
酒井 隆  
(長崎地協)



執行委員  
菊永 昌和  
(佐世保地協)



執行委員  
五島 喜盛  
(諫早・島原地協)



執行委員  
塩入 高志  
(大東・宍岐・対馬地協)



執行委員  
高井良 芳行  
(五島地協)



執行委員  
山中 長枝  
(女性委員会・情報労連)



会計監査  
倉田 昌明  
(自治労)



会計監査  
橋田 和廣  
(交通労連)



会計監査  
野田 美穂子  
(全労金)



書記  
深江 絵美  
(連合長崎)



書記  
草野 いづみ  
(連合長崎)



書記  
本郷 栄子  
(佐世保地協)

2015年  
みなさんとともに頑張ります!  
よろしくお祈いします